

SBT コミットメント表明に関するお知らせ

山陽特殊製鋼株式会社(代表取締役社長 宮本 勝弘、本社 兵庫県姫路市)は、パリ協定が定める温室効果ガス排出削減目標「Science Based Targets (SBT) ※1」の認定取得に向けて、認定機関の「SBT イニシアチブ (SBTi) ※2」に対し、コミットメントレターを提出し、2年以内にSBTの認定取得を目指すことを表明しました。

SBTでは、自社の温室効果ガス排出量にあたるScope1・Scope2だけでなく、サプライチェーン(供給網)全体の排出量Scope3まで把握し、その削減が求められています。当社は今後、SBT認定取得に向けて、温室効果ガス削減目標の対象範囲拡大(海外を含む連結子会社の包含)を検討してまいります。

当社は、気候変動をはじめとする地球環境の問題が人類の存続に影響を与える重要な課題であるとの認識のもと、引き続き持続可能な社会の実現に向けた取り組みと適正な情報開示を積極的に推進してまいります。

- ※1 パリ協定が求める水準と整合した、企業が設定するGHG排出削減目標であり、5~10年先の目標を設定するもの。
- ※2 CDP、世界資源研究所(WRI)、国連グローバル・コンパクト(UNGC)、世界自然保護基金(WWF)により運営され、企業のSBTを認定する共同イニシアチブ。

以上